

2014年3月期 連結決算概要

2014年5月2日

目次

- | | |
|--------------------|-------|
| 1. 2014年3月期 連結決算概要 | P. 2 |
| 2. 投資計画進捗状況 | P. 7 |
| 3. 2015年3月期 連結業績予想 | P. 9 |
| 4. 補足資料 | P. 14 |

1. 2014年3月期 連結決算概要

連結業績

◆前期比 増収増益（売上高、営業利益、経常利益、当期純利益：4期連続増加）

⇒ 売上高：新規連結子会社及び円安による為替影響により自動車本部を中心に増加

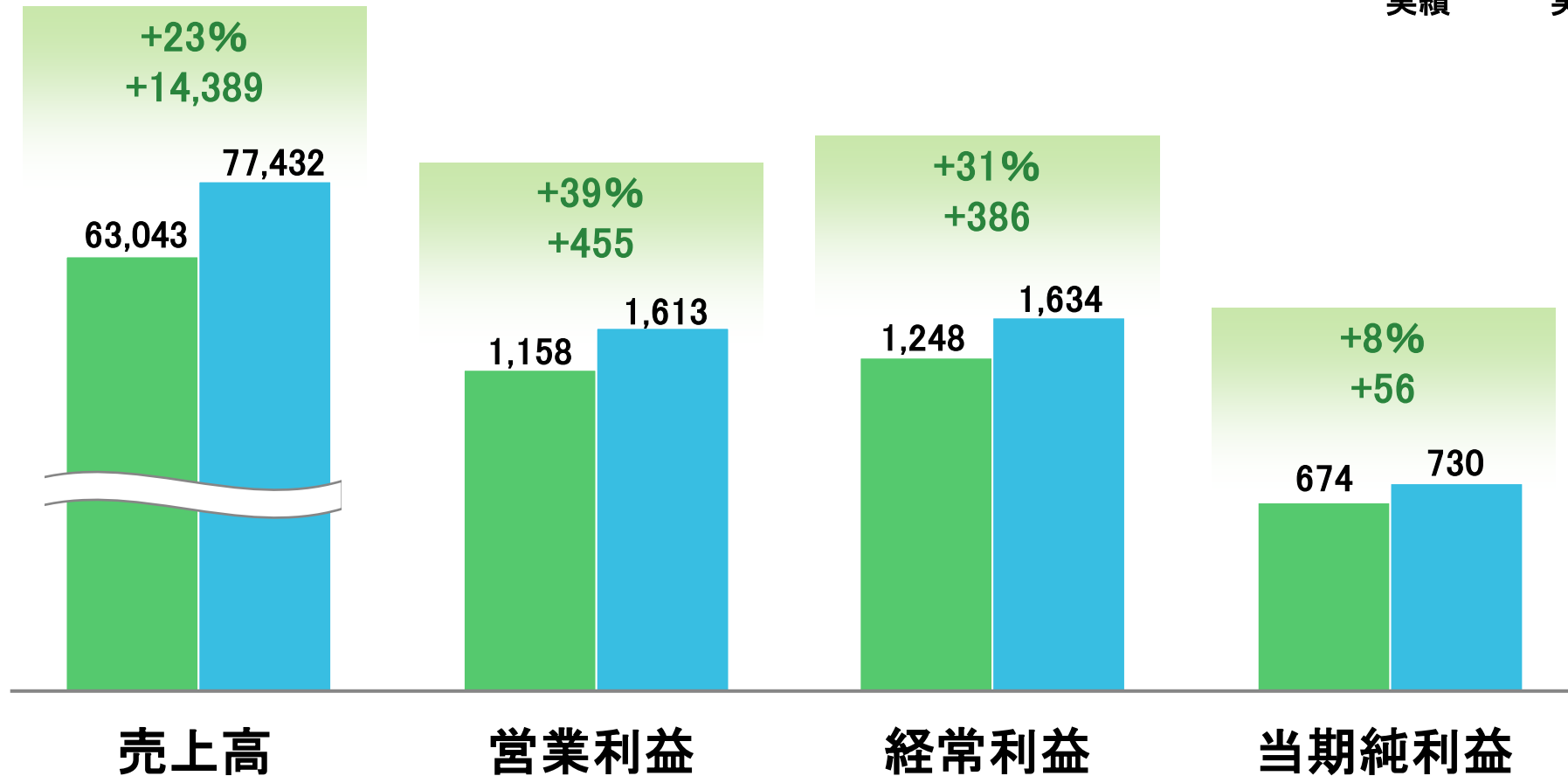
営業利益・経常利益：化学品・エレクトロニクス本部及び

機械・エネルギー・プラントプロジェクト本部を中心に増加

当期純利益：特別損益が悪化したものの、経常利益が増加したことにより増加

13/3期
実績

14/3期
実績



営業利益のプラス・マイナス要因まとめ

(単位: 億円)

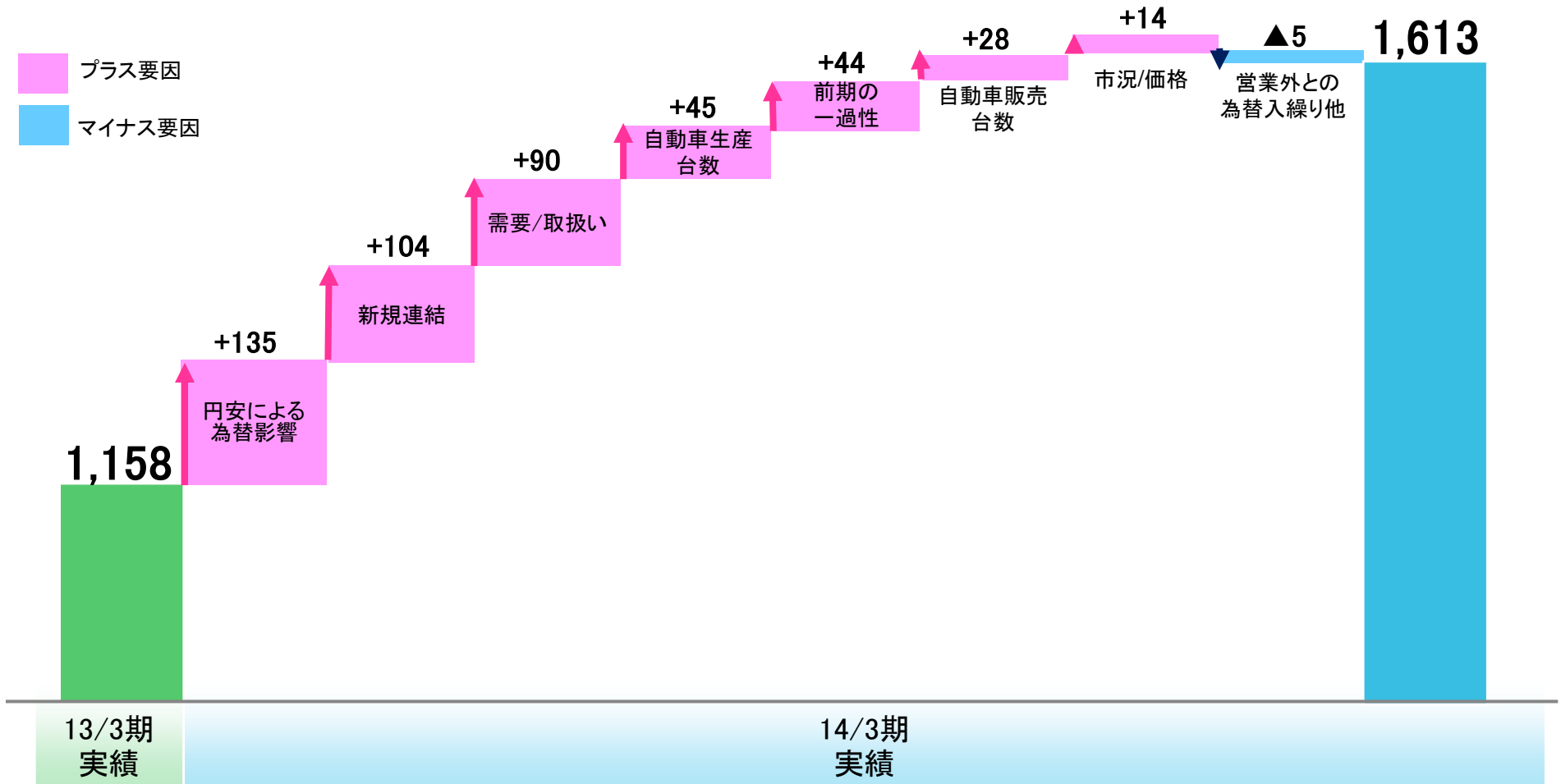
トヨタ自動車生産台数

トヨタ自動車生産台数

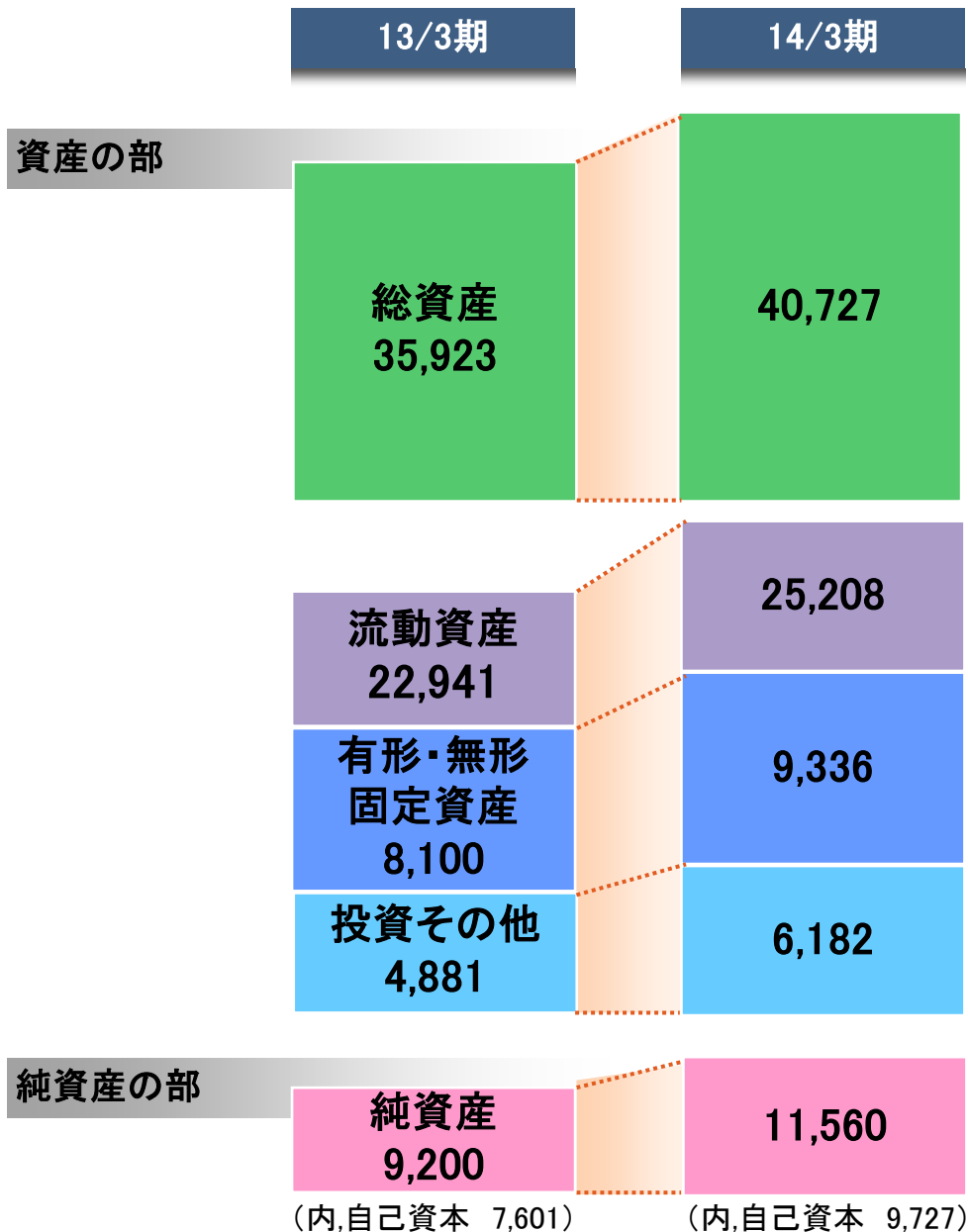
[13/3期]
856万台

[14/3期]
895万台

■ プラス要因
■ マイナス要因



バランスシートの状況



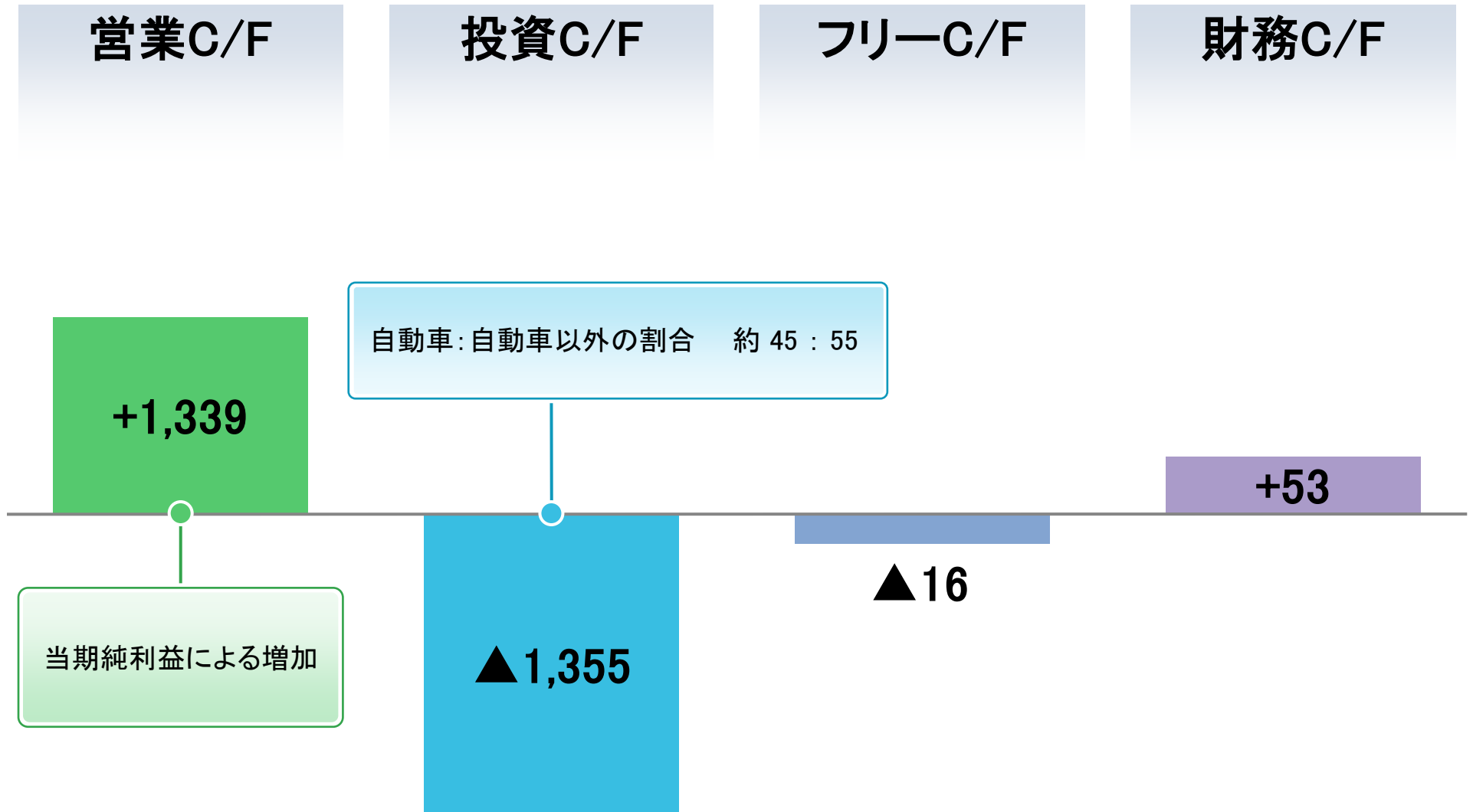
総資産増加 +4,804

売上債権の増加	+1,617
投資有価証券・出資金	+971
無形固定資産	+648
有形固定資産	+588

純資産増加 +2,360

【自己資本増加 +2,126】	
利益剰余金	+535
為替換算調整勘定	+1,218
その他有価証券評価差額金	+339
【その他増加 +235】	
少数株主持分	+240

キャッシュフロー



2. 投資計画進捗状況

投資計画の進捗状況

(単位:億円)

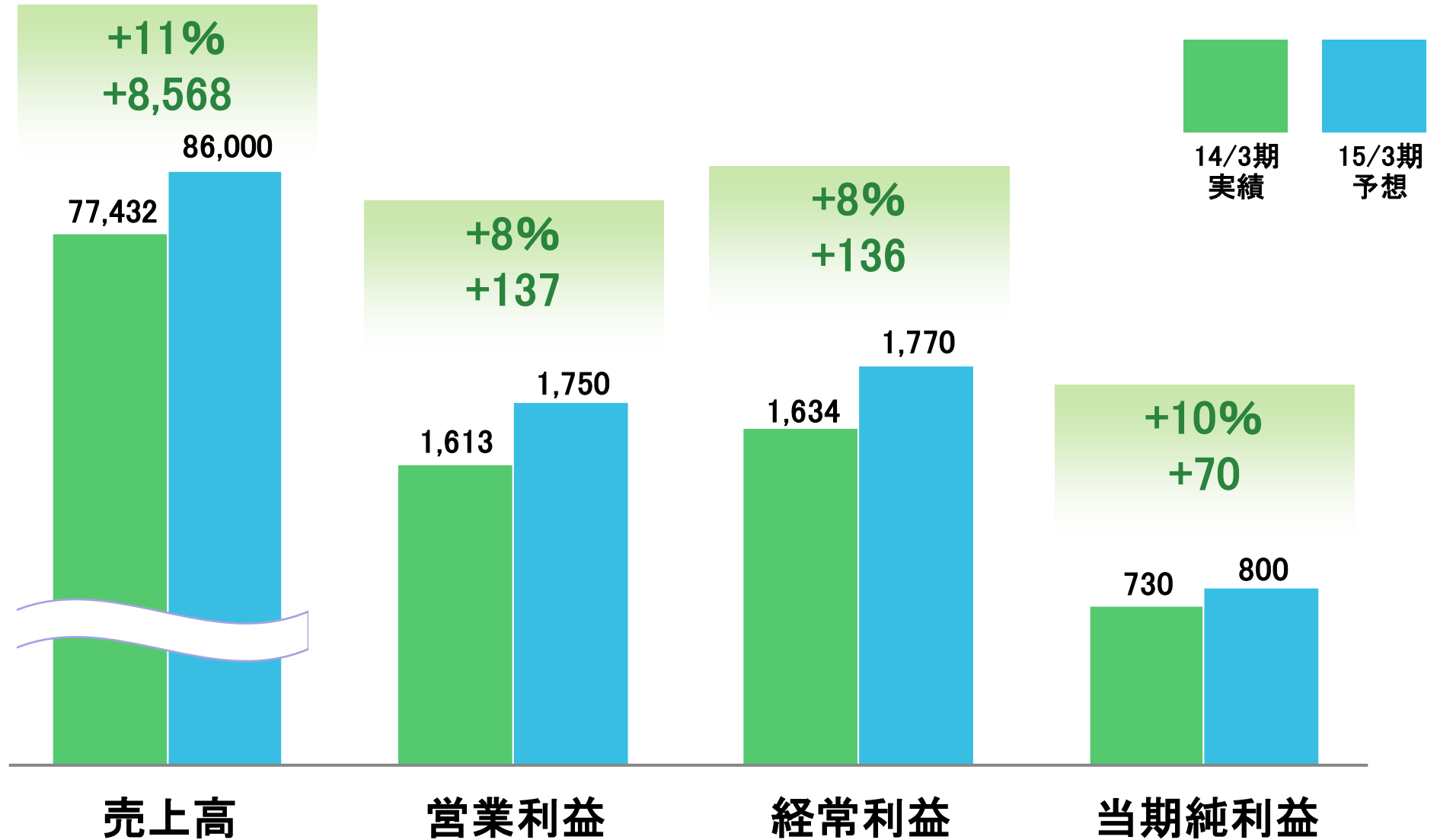
		14/3期 投資実績			
		主な内訳	金額		
投資計画 (2年)	自動車	実行済	<ul style="list-style-type: none"> 自動車関連設備の拡充 既存ディーラー設備投資 	自動車 投資実績	
				第1～3四半期	474
				第4四半期	173
				合計	647
		未実行承認済	<ul style="list-style-type: none"> マレーシア・タイの自動車部品・産業資材卸売会社の買収 自動車関連設備の拡充 	合計	272
	自動車以外	実行済	<ul style="list-style-type: none"> 日本国内での太陽光発電事業(ユーラス) フジ産業株式会社の株式取得 	自動車以外 投資実績	
第1～3四半期				568	
			第4四半期	246	
			合計	814	
	未実行承認済	<ul style="list-style-type: none"> 豪州・カナダでのガス開発案件 ドイツ・スクラップ事業会社への資本参加 	合計	1,553	
2,500	合計		実行済	1,461	
			未実行	1,825	
			合計	3,286	

3. 2015年3月期 連結業績予想

2015年3月期予想の前提条件

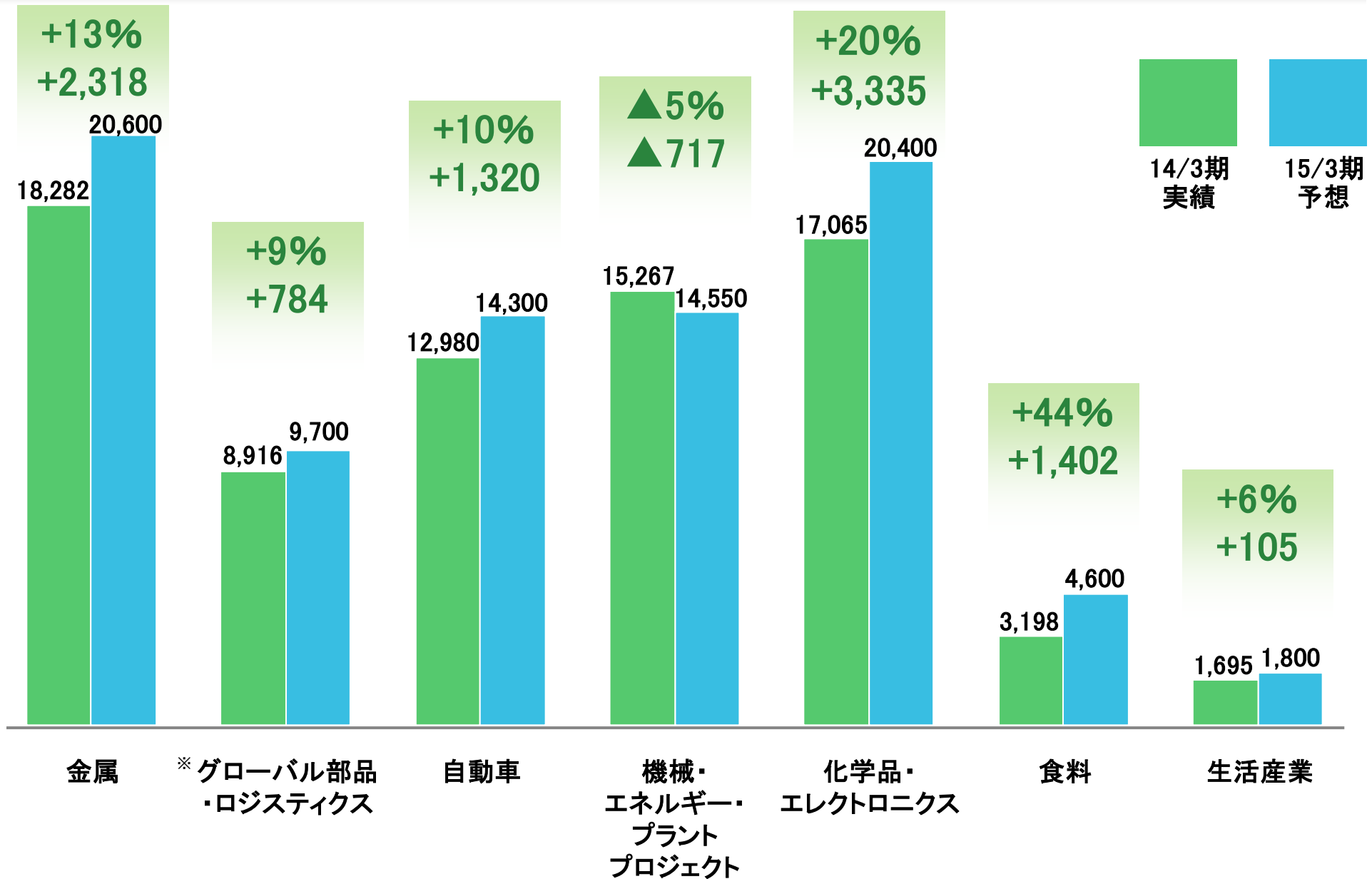
指標	通期予想
為替レート	1US\$ JP¥100 1EUR JP¥140
トヨタ自動車生産台数	919万台

2015年3月期 業績予想



商品セグメント別 業績予想【売上高】

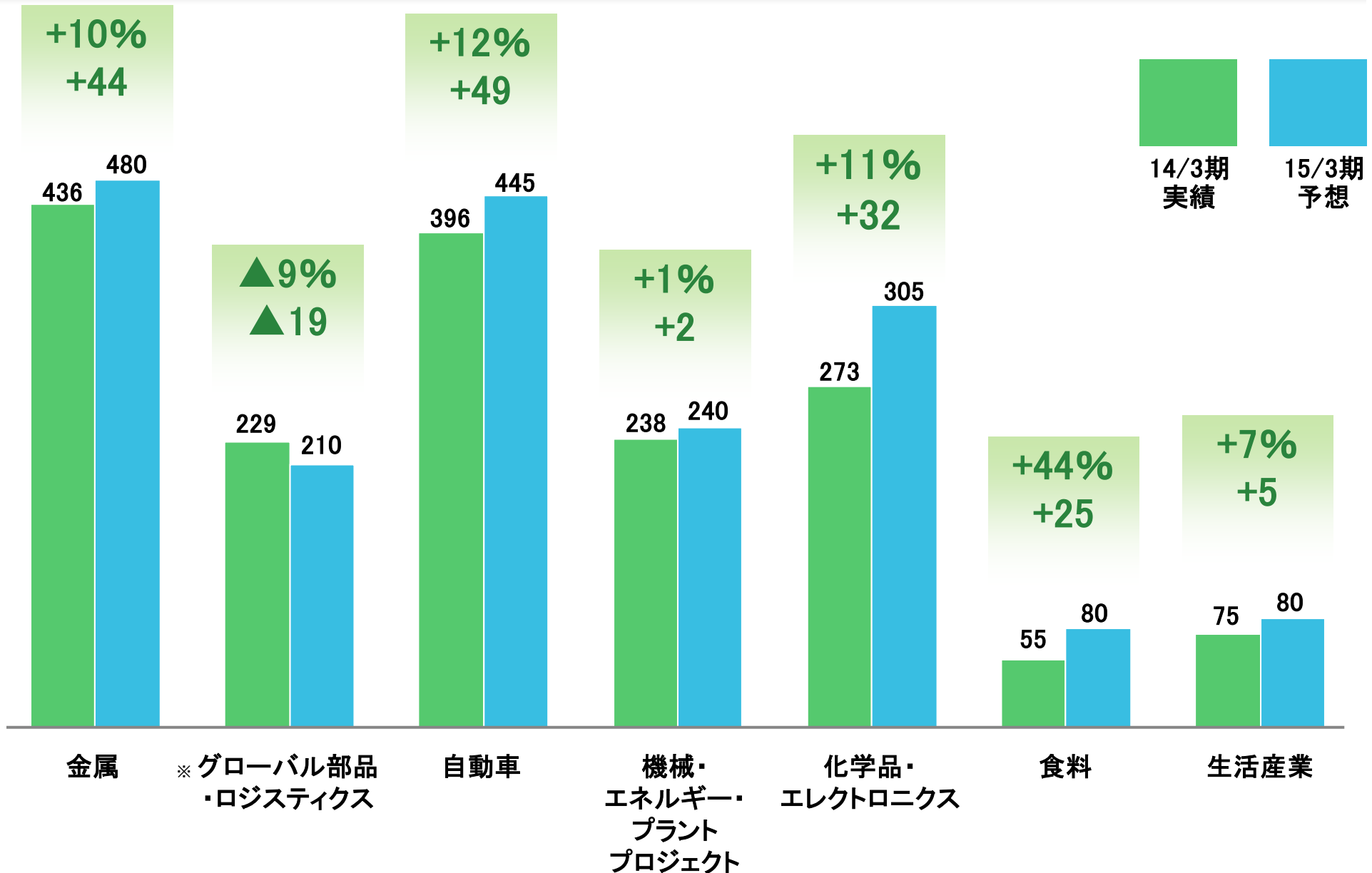
(単位: 億円)



※2014年4月1日よりグローバル生産部品・ロジスティクス本部名称をグローバル部品・ロジスティクス本部に変更しております。

商品セグメント別 業績予想【営業利益】

(単位: 億円)



※2014年4月1日よりグローバル生産部品・ロジスティクス本部名称をグローバル部品・ロジスティクス本部に変更しております。

補足資料

補足資料(目次)

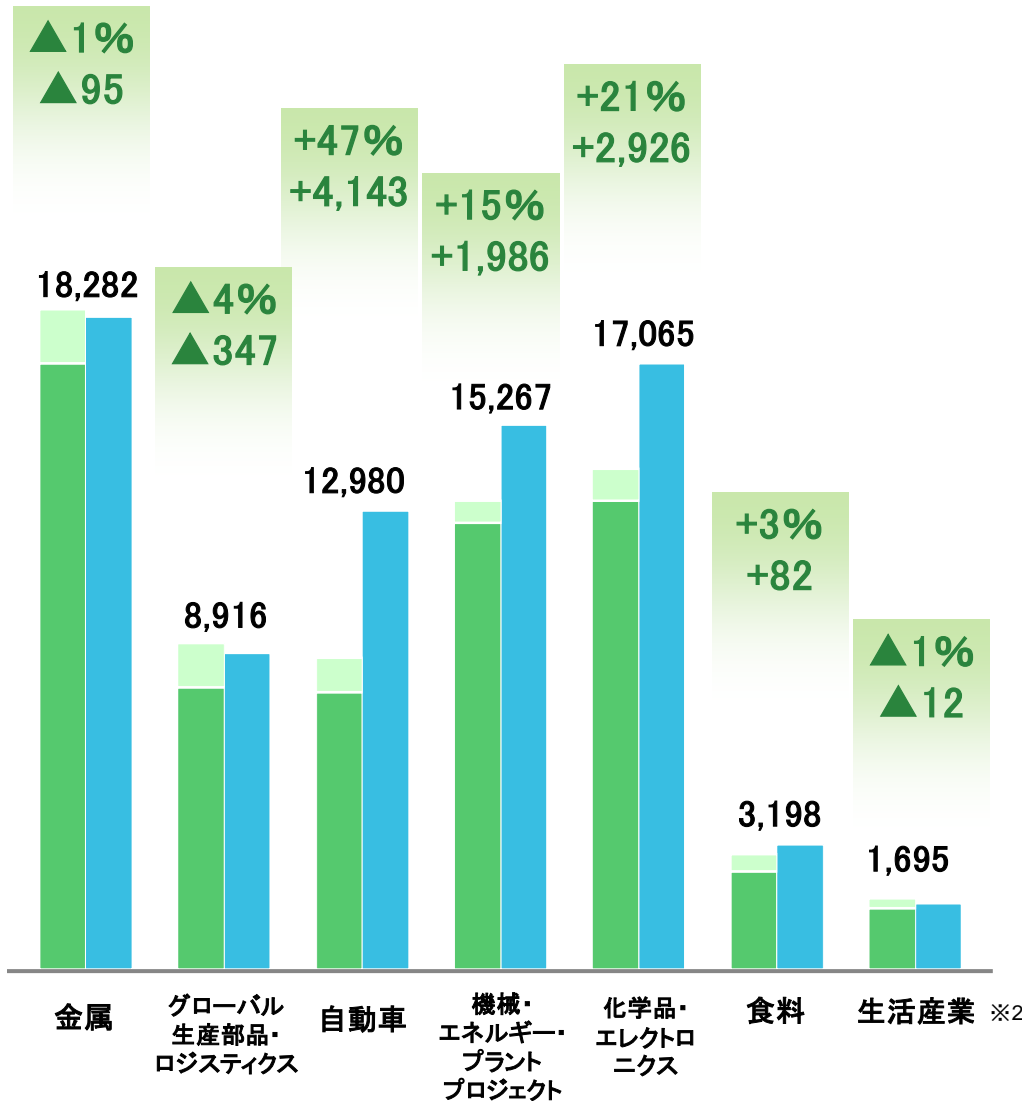
1. 《補足資料1》
商品セグメント別売上高・営業利益(前期比較) P. 16

2. 《補足資料2》
所在地セグメント別売上高・営業利益(前期比較) P. 21

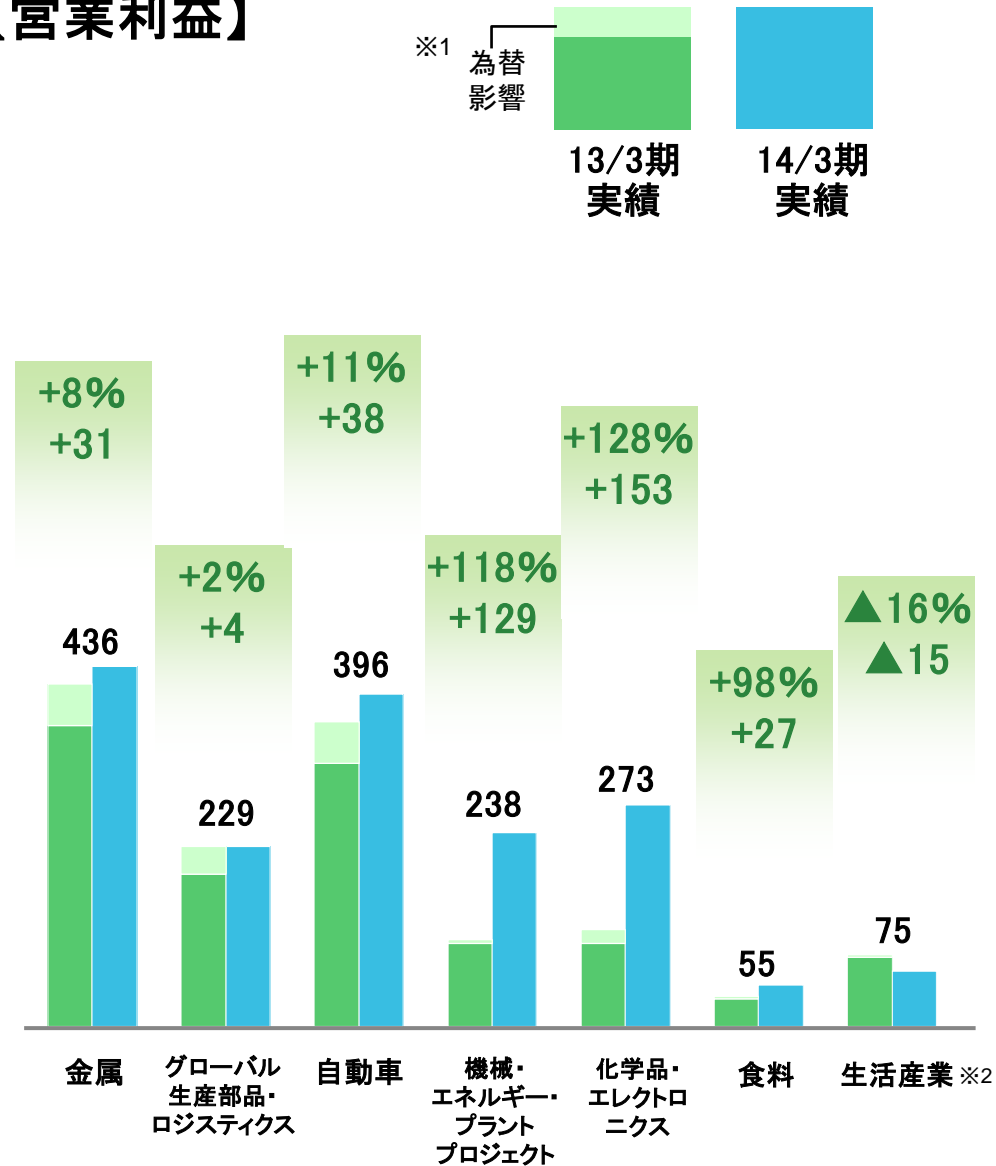
3. 《補足資料3》
地域／主要国別 自動車輸出台数(単体)および小売台数 P. 22

《補足資料1》 商品セグメント別 連結業績

【売上高】



【営業利益】



※1

為替影響

13/3期
実績

14/3期
実績

※1. 上記の増減率は為替換算の影響を除いて算出しております。

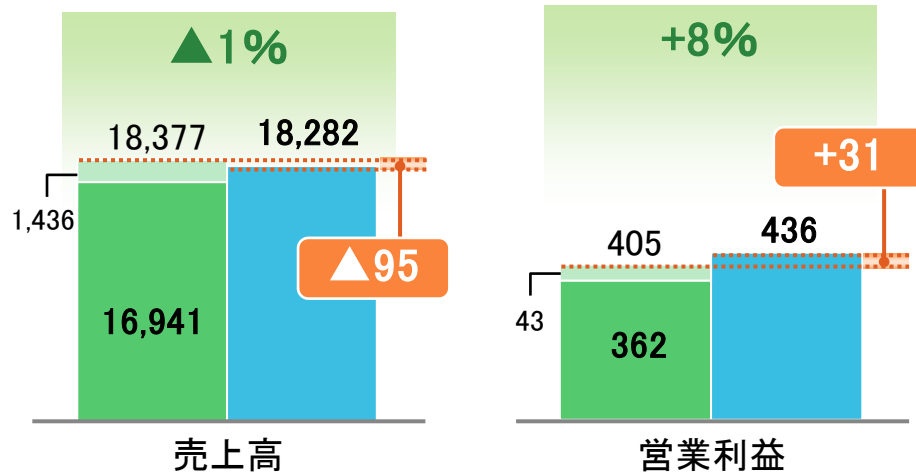
※2. 2013年4月1日より生活産業・資材本部については名称を生活産業本部に変更し、これに伴い前期数値につきましては、変更後の事業区分により組み替えて記載しております。

《補足資料1-①》

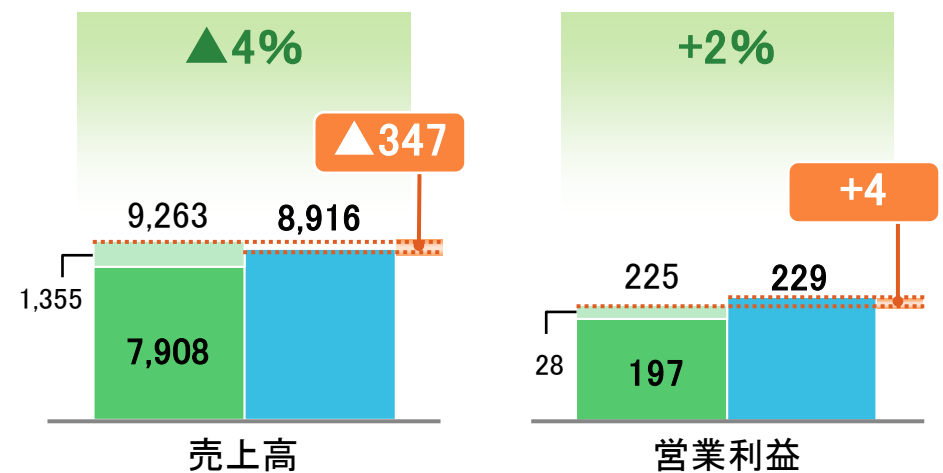
商品セグメント別売上高・営業利益(前期比較)

(単位:億円)

金属本部



グローバル生産部品・ロジスティクス本部



【売上高】

- 市況の下落(約▲120)
- 自動車生産台数の増加(約+90)

【営業利益】

- 自動車生産台数の増加等

【売上高】

- 自動車生産部品の取扱い減少(約▲240)
- ロジスティクス他の取扱い減少(約▲80)

【営業利益】

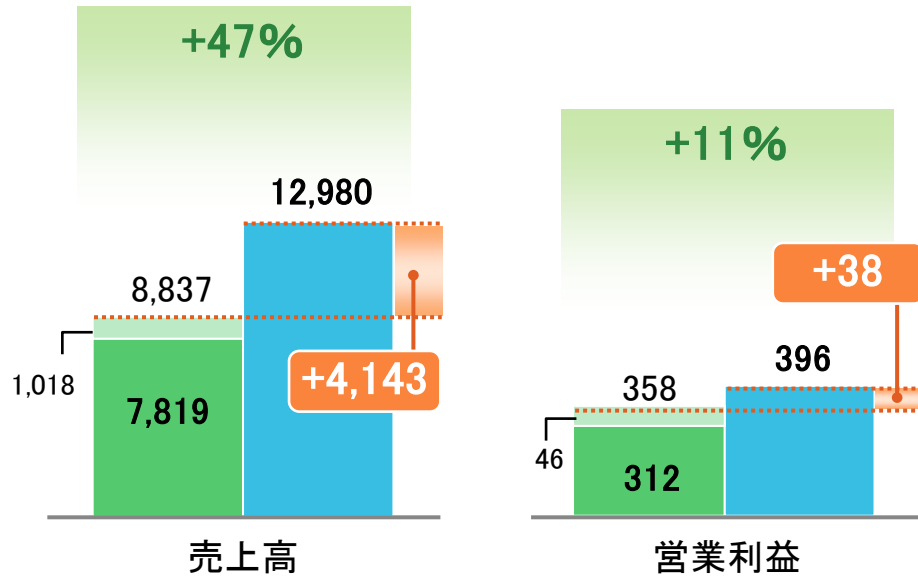
- 営業外為替差損との入繰りによる影響等

《補足資料1-②》

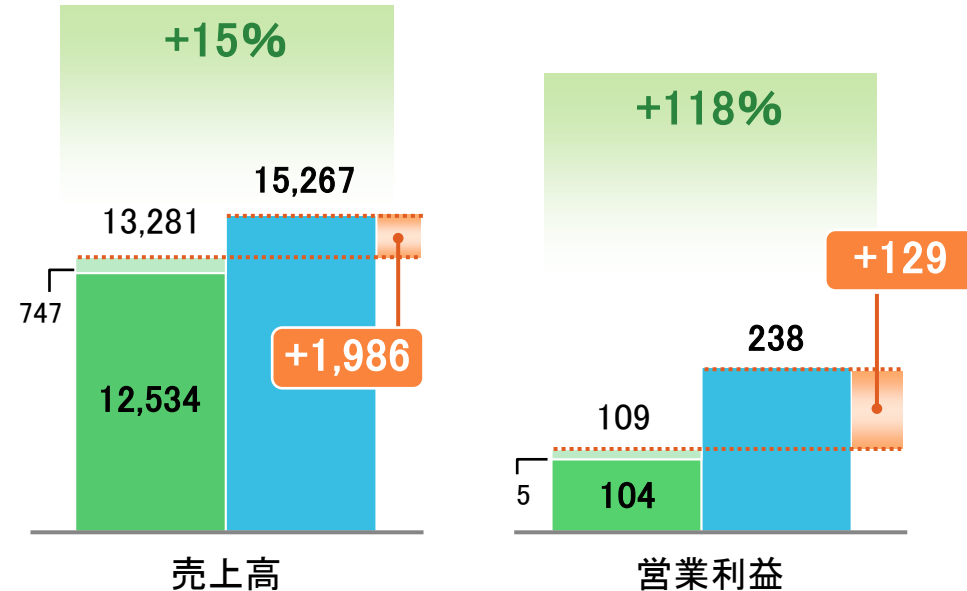
商品セグメント別売上高・営業利益(前期比較)

(単位:億円)

自動車本部



機械・エネルギー・プラントプロジェクト本部



【売上高】

- 新規連結子会社の影響により増加(約+2,990)
- 単体の取扱い台数増加(約+1,020)

【営業利益】

- 売上高の増加に伴う増加等

【売上高】

- エネルギー関連の取扱い増加(約+1,830)
- 機械関連の増加(約+150)

【営業利益】

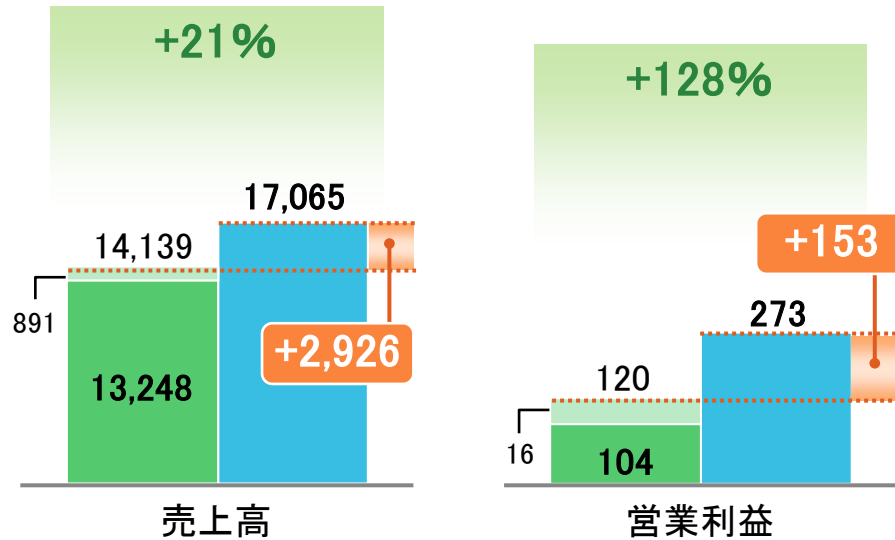
- 売上高の増加及び風力発電子会社等の利益増加

《補足資料1-③》

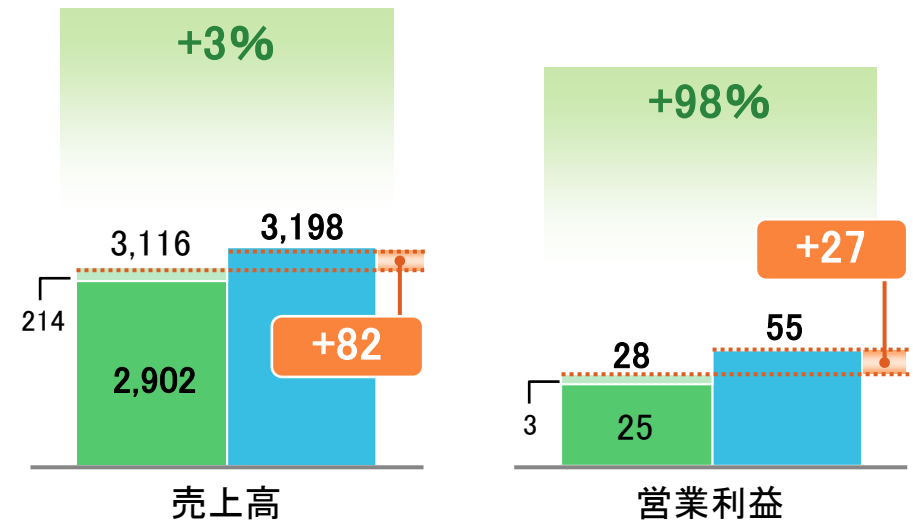
商品セグメント別売上高・営業利益(前期比較)

(単位:億円)

化学品・エレクトロニクス本部



食料本部



【売上高】

- 新規連結子会社の影響(約+1,430)
- 化学品・合樹の取扱増加(約+890)
- エレクトロニクス部品の取扱い増加(約+610)

【営業利益】

- 売上高の増加に伴う増加等

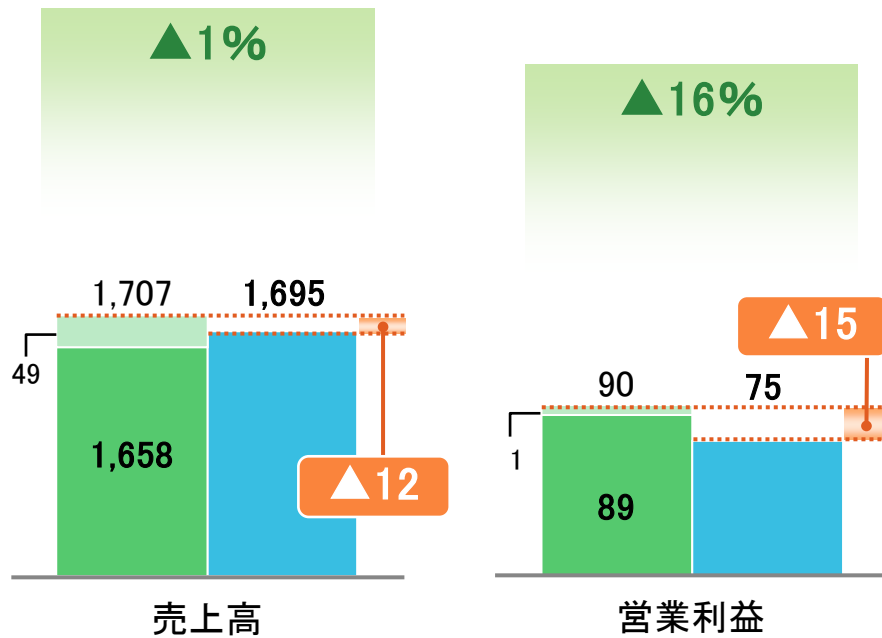
【売上高・営業利益】

- 新規連結子会社の影響等

《補足資料1-④》

商品セグメント別売上高・営業利益(前期比較)

生活産業本部



【売上高・営業利益】

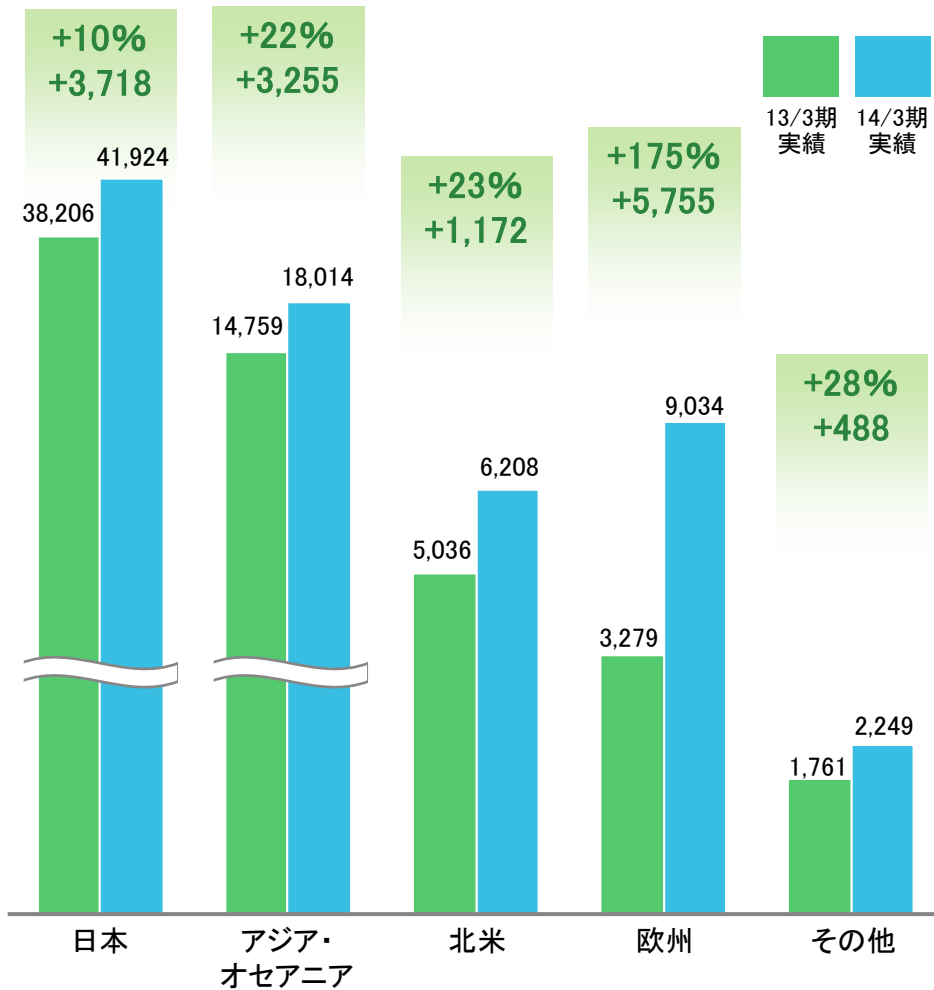
- 繊維関連の取扱い減少等

《補足資料2》

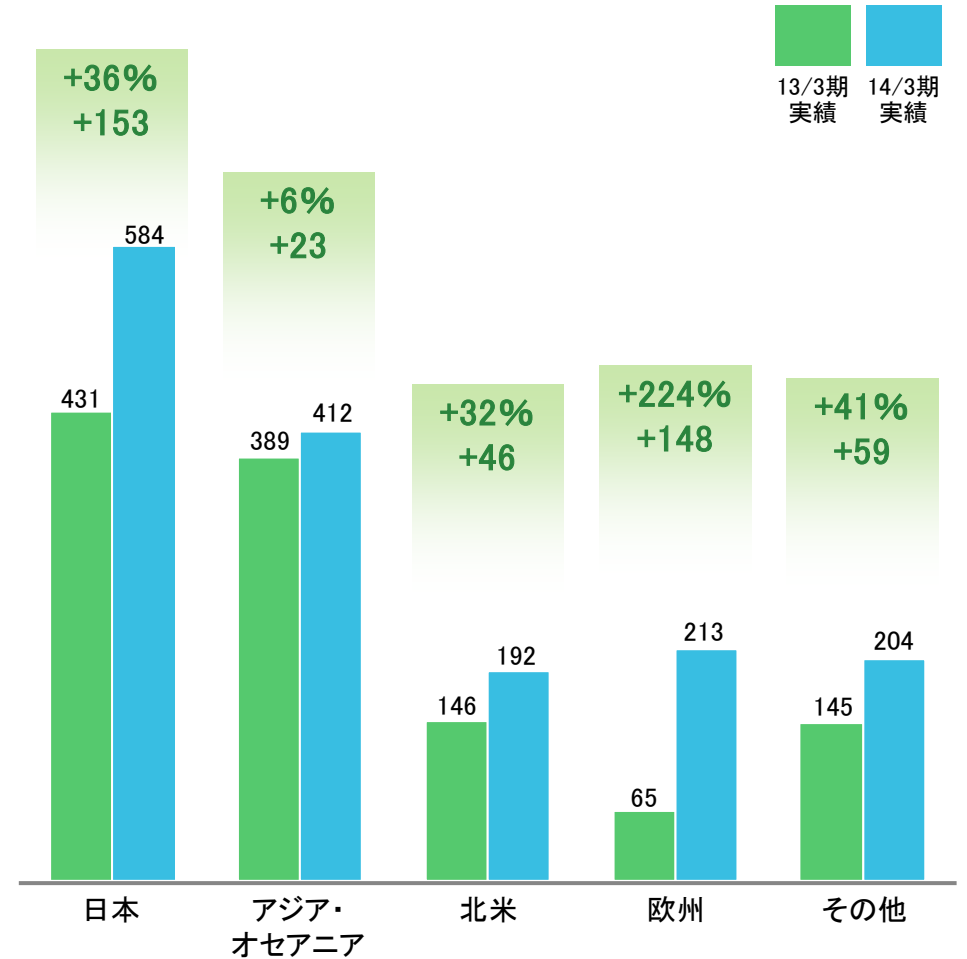
所在地セグメント別売上高・営業利益(前期比較)

(単位:億円)

売上高



営業利益



《補足資料3》

地域／主要国別 自動車輸出台数(単体)および小売台数

(単位:台)

地域別輸出台数			
	13/3期通期	14/3期通期	増減
合計	201,455	206,362	4,907
アジア・オセアニア	45,956	45,368	▲588
中国・香港・台湾	40,553	40,880	327
中南米	40,239	32,703	▲7,536
中近東・南西アジア	56,942	63,969	7,027
欧州・アフリカ	14,144	19,259	5,115
ロシア・東欧圏	*3,621	4,183	562

地域別小売台数			
	13/3期通期	14/3期通期	増減
	150,211	172,978	22,767
	22,883	22,683	▲200
	43,169	47,362	4,193
	13,089	26,661	13,572
	4,169	5,158	989
	25,593	27,321	1,728
	*41,308	43,793	2,485

* 集計方法を変更したことに伴い、前年同期データを一部組み替えて表示しています。

主要輸出国			
国名	13/3期通期	14/3期通期	増減
パキスタン	42,593	39,077	▲3,516
オーストラリア	37,455	38,555	1,100
中国	27,283	25,579	▲1,704
イラク	7,065	17,739	10,674
香港	13,270	15,301	2,031

主要小売国			
国名	13/3期通期	14/3期通期	増減
中国	43,169	47,362	4,193
ロシア	24,174	23,545	▲629
イギリス	5,387	5,964	577
アンゴラ	3,777	5,144	1,367
カザフスタン	3,335	4,687	1,352

お問い合わせ

豊田通商株式会社 財務部 IR室

E-mail ttc_ir@pp.toyota-tsusho.com

東京

TEL 03-4306-8201

FAX 03-4306-8818

◆ 当プレゼンテーション資料は、豊田通商株式会社およびそのグループ会社の戦略・経営計画など、歴史的事実でない「将来に関する見通し」を含んでいます。係る将来に関する見通しは、現時点において入手可能な期待・見積り・予想に基づいており、その性質上、これらの期待・見積り・予想はリスクや不確実性を内在しております。従って、当社を取り巻く事業環境、将来の業績、経営結果、財務内容等は、係る将来に関する見通しにおいて明示的または黙示的に示される情報と大きく異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。当社は、係る将来に関する見通しについて情報を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

◆ 当プレゼンテーション資料は、有価証券の募集・売出、販売、勧誘を目的とするものではありません。投資・其他のご判断にあたり、当資料の内容に全面的に依拠することはお控えくださいますよう、お願い申し上げます。